

平成 〇〇 年 4 月 5 日

窓口にて提出する日を記入【 随時受付 】

弥富市農業委員長 殿

届出者氏名 〇 〇 〇 〇

認印で可

下記のとおり農地を転用したいので、農地法第4条第1項第7号の規定により届け出ます。

〇〇〇〇 (〇〇) 〇〇〇〇

書士による代理申請の場合に記載
『 事務所住所 〇〇市〇〇町〇番〇〇
申請代理人 行政書士 〇〇 〇〇
電話番号 0000-00-0000 』と、ここに記入する。

※ この場合、申請人の押印は不要 (ただし、書士による契印・割印・捺印は必要)
※ 申請者自身で申請する場合は、押印・捺印・割印が必要

契印

又は

捺印

1 届出者の住所等	住所				電話番号		職業	年齢
	〒 〇〇〇 - 〇〇〇〇 〇〇〇市〇〇〇町〇丁目〇番地〇〇〇				〇〇〇〇 (〇〇) 〇〇〇〇		会社員	65
2 届出をしようとする土地の所在等	土地の所在	地番	地目	面積	土地所有者		耕作者	
		登記簿	現況	m ²	氏名	住所	氏名	住所
	弥富市〇〇〇町〇丁目	〇番地〇	田	金魚池 600.00	〇〇〇市〇〇〇町〇丁目〇番地	〇〇〇市〇〇〇町〇丁目〇番地	同左	同左
	以下余白							
	合計	600.00 m ²		(田 600.00 m ²		畑 - m ²)		

土地登記簿謄本(登記事項全部証明書)の所有者と一致すること。また、現住所を記載する。
ただし、登記事項証明書の住所と現住所が違う場合は、住所証明(住民票など)や精通性が分かるもの(合併に基づく住所変更証明書など)を添付記載欄が不足する場合は「別紙のとおり」と記入し、「(別紙1) 届出書の1の欄 届出者の住所等」を用いて別に添付する。

土地登記簿謄本(登記事項全部証明書)に基づき記載する。
記載欄が不足する場合は「別紙のとおり」と記入し、「(別紙2) 届出書の2の欄 届け出ようとする土地の所在等」を用いて別に添付する。

空白行がある場合は、所在地(申請地)を記入した行のすぐ次に「以下余白」と記入するか斜線を引くこと。

契印

又は

捺印

3 転用計画	(1) 転用の目的用途建ぺい率・利用率	目的用途	建ぺい率		20.00 %							
		共同住宅の建築	利用率		100.00 %							
(2) 転用の時期	工事着工時期	第1期	平成 〇〇 年 5 月 1 日									
		第2期	平成 - 年 - 月 - 日									
	工事完了時期	第1期	平成 〇〇 年 11 月 30 日									
		第2期	平成 - 年 - 月 - 日									
(3) 転用施設等の概要	工事計画	第1期		第2期		合計						
		名称	棟数	建築面積	所用面積	名称	棟数	建築面積	所用面積	棟数	建築面積	所用面積
	土地造成	/	/	/	600.00	/	/	/	/	/	/	600.00
	建築物	共同住宅	1	120.00	450.00	/	/	/	/	1	120.00	450.00
	小計	/	1	120.00	450.00	/	/	/	/	1	120.00	450.00
	工作物	駐車場	1ヶ所	(10台分)	150.00	/	/	/	/	1ヶ所	(10台分)	150.00
	小計	/	/	/	150.00	/	/	/	/	/	/	150.00
合計	/	2	120.00	600.00	/	/	/	/	2	120.00	600.00	

建築物を建築しない場合は、利用率のみを記入する。
全面利用であれば「100」を記入する。

届出の日より後日とする。

記載欄が不足する場合は「別紙のとおり」と記入し、「(別紙3) 届出書の3の欄 転用計画 (3)転用施設等の概要」を用いて別に添付する。

契印または割印が必要

契

割

印

印

<p>4 転用することによって生ずる付近の農地及び作物等の被害の防除施設の概要</p>	<p>都市計画法の開発許可申請の申請中 平成●●年3月20日提出（許可後コピーを追加添付）</p> <p>場内はアスファルト舗装とし、雨水については周囲に集水樹を設け、北側市道の側溝へ接続し排水する。</p> <p>雑排水については、下水道に接続し排水する。</p> <p>なお、万一地元地区及び周辺農地などの苦情並びに被害を及ぼしたときは、当方で責任をもって解決する。</p>
<p>5 その他、参考となるべき事項</p>	<p>隣接農地所有者に対する転用同意済み（別添同意書のとおり）</p> <p>●●●●土地改良区 平成●●年3月10日 転用決済済み</p> <p>■●■■土地改良区 平成●●年3月10日 転用決済済み</p>

契印

又は

捨印

● 開発許可の許可書の写しを添付
 開発許可申請中にて許可がなされていない場合は、許可後の写しと届出受理書を引き換えとし、受理することとする。

（記載要領）

- 1 法人である場合には、「氏名」欄にその名称及び代表者の氏名を、「住所」欄にその主たる事務所の住所を、「職業」欄にその業務の内容を、それぞれ記載してください。
- 2 届出者や「1 届出者の住所等」、「2 土地の所在等」欄に記載しきれない場合は、別紙1や別紙2を添付してください。
- 3 「3-(1) 転用の目的用途」、「3-(3) 転用施設等の概要」欄には、できる限り詳しく記載してください。
- 4 「4 転用することによって生ずる付近の農地、作物等の被害の防除施設の概要」欄には、その事業又は施設に係る取水又は排水施設等について具体的に記載してください。
- 5 「5 その他、参考となるべき事項」欄には、隣接農地に対する同意事項や関係土地改良区に対する事項及び被害時の責任事由等を記載してください。

添付書類

- (1) 転用予定地の位置及び付近の状況を表示する図面（縮尺1/2,500～1/10,000程度）
- (2) 申請土地の地番地目を表示する図面（公図など）
- (3) 申請土地の登記事項証明書
- (4) 転用候補地に建設しようとする建物又は施設の面積、位置、施設物間の距離を表示する図面（縮尺1/100～1/1,000程度）
- (5) 取水排水についての水利権者、漁業権者の同意のように関係者において当該事業につき同意を得ている場合は、それを証する書面又はその写し
- (6) 申請に係る農地が土地改良区の地区内にある場合には、当該土地改良区の意見書
- (7) 当該事業に関連し、法令の定めるところにより許認可、関係機関の決議を要する場合において、これらを了している場合は、それを証する書面又はその写し
- (8) その他参考資料

平成 ●● 年 4 月 5 日

窓口にて提出する日を記入【 随時受付 】

弥富市農業委員長 殿

届出者氏名 ●●●● 他2名

認印で可

下記のとおり農地を転用したいので、農地法第4条第1項第7号の規定により届け出ます。

記

1 届出者の住所等	住所				電話番号	職業	年齢		
	別紙のとおり				()				
2 届出をしようとする土地の所在等	土地の所在	地番	地目	面積	土地所有者		耕作者		
			登記簿	現況	m ²	氏名	住所	氏名	住所
	別紙のとおり								
	合計			600.00 m ²	(田	600.00 m ²	畑	-	m ²)

契印
又は
全員の捺印

書士による代理申請の場合に記載
『 事務所住所 ○○市○○町○番○○
申請代理人 行政書士 ○○ ○○ 微印
電話番号 0000-00-0000 』と、ここに記入する。

※ この場合、申請人の押印は不要 (ただし、書士による契印・割印・捺印は必要)
※ 申請者自身で申請する場合は、押印・捺印・割印が必要

土地登記簿謄本(登記事項全部証明書)の所有者と一致すること。また、現住所を記載する。
ただし、登記事項証明書の住所と現住所が違う場合は、住所証明(住民票など)や精通性が分かるもの(合併に基づく住所変更証明など)を添付
記載欄が不足する場合は「別紙のとおり」と記入し、「(別紙1) 届出書の1の欄 届出者の住所等」を用いて別に添付する。

土地登記簿謄本(登記事項全部証明書)に基づき記載する。
記載欄が不足する場合は「別紙のとおり」と記入し、「(別紙2) 届出書の2の欄 届け出ようとする土地の所在等」を用いて別に添付する。

空白行がある場合は、所在地(申請地)を記入した行のすぐ次に「以下余白」と記入するか斜線を引くこと。

農地の合計面積は記入する。

1 転用の目的用途建ぺい率・利用率	目的用途	建ぺい率		20.00 %								
	共同住宅の建築	利用率		100.00 %								
2 転用の時期	工事着工時期	第1期	平成 ●● 年 5 月 1 日									
		第2期	平成 - 年 - 月 - 日									
	工事完了時期	第1期	平成 ●● 年 11 月 30 日									
		第2期	平成 - 年 - 月 - 日									
3 転用計画	工事計画	第1期				第2期				合計		
		名称	棟数	建築面積	所用面積	名称	棟数	建築面積	所用面積	棟数	建築面積	所用面積
	土地造成	/	/	/	600.00	/	/	/	/	/	600.00	
	建築物	共同住宅	1	120.00	450.00	/	/	/	/	1	120.00	450.00
	小計	/	1	120.00	450.00	/	/	/	/	1	120.00	450.00
	工作物	駐車場	1ヶ所	(10台分)	150.00	/	/	/	/	1ヶ所	(10台分)	150.00
	小計	/	/	/	150.00	/	/	/	/	/	/	150.00
合計	/	2	120.00	600.00	/	/	/	/	2	120.00	600.00	

契印
又は
全員の捺印

建築物を建築しない場合は、利用率のみを記入する。
全面利用であれば「100」を記入する。

届出の日より後日とする。
工事期間が長期になるときは、できる限り6ヶ月ごとに記入すること。

記載欄が不足する場合は「別紙のとおり」と記入し、「(別紙3) 届出書の3の欄 転用計画 (3)転用施設等の概要」を用いて別に添付する。

契印または全員の捺印が必要

契

割

印

印

<p>4 転用することによって生ずる付近の農地及び作物等の被害の防除施設の概要</p>	<p>都市計画法の開発許可申請の申請中 平成●●年3月20日提出（許可後コピーを追加添付）</p> <p>場内はアスファルト舗装とし、雨水については周囲に集水樹を設け、北側市道の側溝へ接続し排水する。</p> <p>雑排水については、下水道に接続し排水する。</p> <p>なお、万一地元地区及び周辺農地などの苦情並びに被害を及ぼしたときは、当方で責任をもって解決する。</p>
<p>5 その他、参考となるべき事項</p>	<p>隣接農地所有者に対する転用同意済み（別添同意書のとおり）</p> <p>●●●●土地改良区 平成●●年3月10日 転用決済済み</p> <p>■●■■土地改良区 平成●●年3月10日 転用決済済み</p>

● 開発許可の許可書の写しを添付
 開発許可申請中にて許可がなされていない場合は、許可後の写しと届出受理書を引き換えとし、受理することとする。

契印

又は

全員の捺印

（記載要領）

- 1 法人である場合には、「氏名」欄にその名称及び代表者の氏名を、「住所」欄にその主たる事務所の住所を、「職業」欄にその業務の内容を、それぞれ記載してください。
- 2 届出者や「1 届出者の住所等」、「2 土地の所在等」欄に記載しきれない場合は、別紙1や別紙2を添付してください。
- 3 「3-(1) 転用の目的用途」、「3-(3) 転用施設等の概要」欄には、できる限り詳しく記載してください。
- 4 「4 転用することによって生ずる付近の農地、作物等の被害の防除施設の概要」欄には、その事業又は施設に係る取水又は排水施設等について具体的に記載してください。
- 5 「5 その他、参考となるべき事項」欄には、隣接農地に対する同意事項や関係土地改良区に対する事項及び被害時の責任事由等を記載してください。

添付書類

- (1) 転用予定地の位置及び付近の状況を表示する図面（縮尺1/2,500～1/10,000程度）
- (2) 申請土地の地番地目を表示する図面（公図など）
- (3) 申請土地の登記事項証明書
- (4) 転用候補地に建設しようとする建物又は施設の面積、位置、施設物間の距離を表示する図面（縮尺1/100～1/1,000程度）
- (5) 取水排水についての水利権者、漁業権者の同意のように関係者において当該事業につき同意を得ている場合は、それを証する書面又はその写し
- (6) 申請に係る農地が土地改良区の地区内にある場合には、当該土地改良区の意見書
- (7) 当該事業に関連し、法令の定めるところにより許認可、関係機関の決議を要する場合において、これらを了している場合は、それを証する書面又はその写し
- (8) その他参考資料

※ 記載欄が不足した場合の添付例

(別紙1) 届出書の1の欄 届出者の住所等

住所	氏名	印	電話番号	職業	年齢
〒 ●●● - ●●●● ●●●市●●●町●●番地●●●	● ● ● ●	印	0000 (00) 0000	会社員	65
〒 ●●● - ●●●● ●●●市●●●町●●番地●●●	● ● ■ ■	印	0000 (00) 0000	主婦	60
〒 ●●● - ●●●● ●●●市●●●町●●番地●●●	● ● ○ ○	印	0000 (00) 0000	無職	80
〒 - 以下余白			()		
〒 -			()		
〒 -			()		

契印

又は

全員の捺印

※ 二枚目以降に添付すること。(契印又は申請者全員分の割印必要)

申請者全員分の内容を記載する。

空白行がある場合は、届出者の住所等を記入した行のすぐ次に「以下余白」と記入するか斜線を引くこと。

※ 記載欄が不足した場合の添付例

(別紙2) 届出書の2の欄 届出をしようとする土地の所在等

土地の所在	地番	地目		面積 ㎡	土地所有者		耕作者	
		登記簿	現況		氏名	住所	氏名	住所
弥富市●●●町●●丁目	●番地●	田	金魚池	600.00 の内 200.00	●●●●	●●●市●●町●●丁目●番地 ●●	同左	同左
弥富市●●●町●●丁目	●番地●	田	金魚池	600.00 の内 200.00	●●■●	●●●市●●町●●丁目●番地 ●●	同左	同左
弥富市●●●町●●丁目	●番地●	田	金魚池	600.00 の内 200.00	●●○○	●●●市●●区●●町●●丁目 ●●番地●●	同左	同左
以下余白								
合計				600.00 ㎡	(田	600.00 ㎡	畑	— ㎡)

契印
又は
全員の捺印

2
届出をしようとする土地の所在等

※ 二枚目以降に添付すること。(契印又は申請者全員分の割印必要)

● 空白行がある場合は、土地の所在等を記入した行のすぐ次に「以下余白」と記入するか斜線を引くこと。

※ 記載欄が不足した場合の添付例

(別紙3) 届出書の3の欄 転用計画 (3) 転用施設等の概要

工事計画	第 1 期				第 2 期				合 計		
	名 称	棟 数	建築面積 ㎡	所用面積 ㎡	名 称	棟 数	建築面積 ㎡	所用面積 ㎡	棟 数	建築面積 ㎡	所用面積 ㎡
土地造成				1,200.00							1,200.00
建築物 ①	共同住宅 A	1	120.00	450.00					1	120.00	450.00
建築物 ②					共同住宅 B	1	120.00	450.00	1	120.00	450.00
小 計		1	120.00	450.00		1	120.00	450.00	2	240.00	900.00
工作物 ①	駐車場 A	1ヶ所	(10台分)	150.00					1ヶ所	(10台分)	150.00
工作物 ②					駐車場 B	1ヶ所	(10台分)	150.00	1ヶ所	(10台分)	150.00
小 計				150.00				150.00			300.00
合 計		2	120.00	600.00		2	120.00	600.00	2	240.00	1,200.00

契印

又は

全員の捺印

※ 二枚目以降に添付すること。(契印又は申請者全員分の割印必要)